

\*\*\*\*\*  
**赤 潮 注 意 報 (続報・シャトネラ アンティカ)**  
 \*\*\*\*\*

鹿児島県水産技術開発センター  
 平成 21 年 9 月 11 日

八代海赤潮注意報続報 No.3-1

[1] 9月11日の調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

全調査点において有害種による着色域は確認されませんでした。シャトネラ アンティカを獅子島～水俣中間及び水俣沖で最大14cells/ml確認し、細胞は大型で活力がありました。なお、競合する珪藻類は多い状況でした。

同日の天草市調査では、シャトネラ アンティカが最大16cells/ml確認されました。  
 ※各調査点の細胞数は下図を参照

(2) 海 況

表層水温は八代海全域で26.8～27.3℃で同年同時期並、塩分は32.8～33.0で同年同時期よりやや高め、透明度は同年同時期よりやや低めとなっています。

水 温 (表層): 平均 27.1℃ (27.6℃)

塩 分 (表層): 平均 32.9 (31.3)

透明度 : 平均 6.1m (7.8m)

( )はH元～H20年9月の平均値 (同平年値)

[2] 今後の赤潮発生の予想

今回の調査では、シャトネラ アンティカの細胞数は本県海域で最大14cells/ml確認され、依然として赤潮注意報を発出する基準個数以上を示しています。

現在、小潮で海水の移動が少ない時期であることや、確認されたシャトネラ アンティカの細胞が大型で活力があることから、今後の海況、天候次第では、本県海域でも増殖する可能性がありますので注意が必要です。

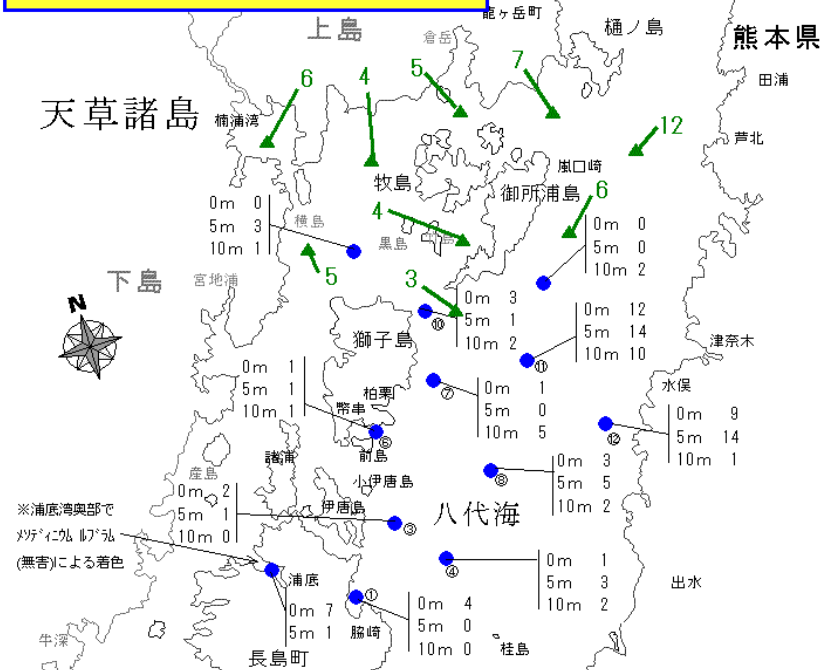
今後とも、定期的な検鏡等により監視を行って下さい。

【鹿児島県水技センター、東町漁協、天草市調査】

調査日: 2009. 9. 11 (金)  
 天 候: 晴れ / 波高 0.5 m  
 調査時間: 7:40～10:00 (鹿水技)  
 9:00～11:00 (天草市)

(赤潮注意報・続報)

・シャトネラ アンティカを獅子島～水俣中間  
 及び水俣沖で最大14cells/ml確認。  
 ・細胞は大型で活力有り。珪藻類は多い状況。  
 ・天草市調査では、同種を最大16cells/ml確認。



・平均表層水 温: 27.1℃ → 平年比 -0.5℃  
 ・ " 塩 分: 32.9 → 平年比 +1.6  
 ・ " D O: 6.1 mg/l → 平年比 -0.9mg/l  
 ・ " 透明度: 6.1m → 平年比 -1.7m  
 ※1: H15～H20の9月の平均値

数字: シャトネラ アンティカの表層, 5m層, 10m層  
 の細胞数 (cells/ml)  
 ▲: 天草市調査 最大細胞数 (cells/ml)

鹿児島県